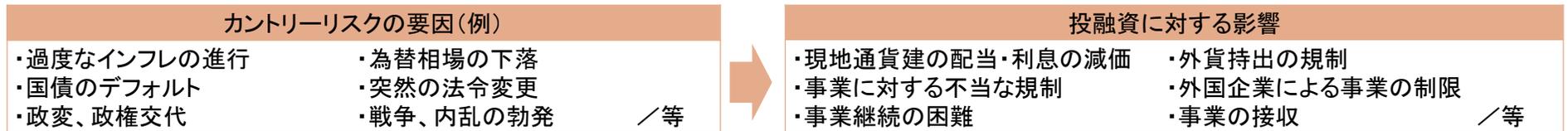


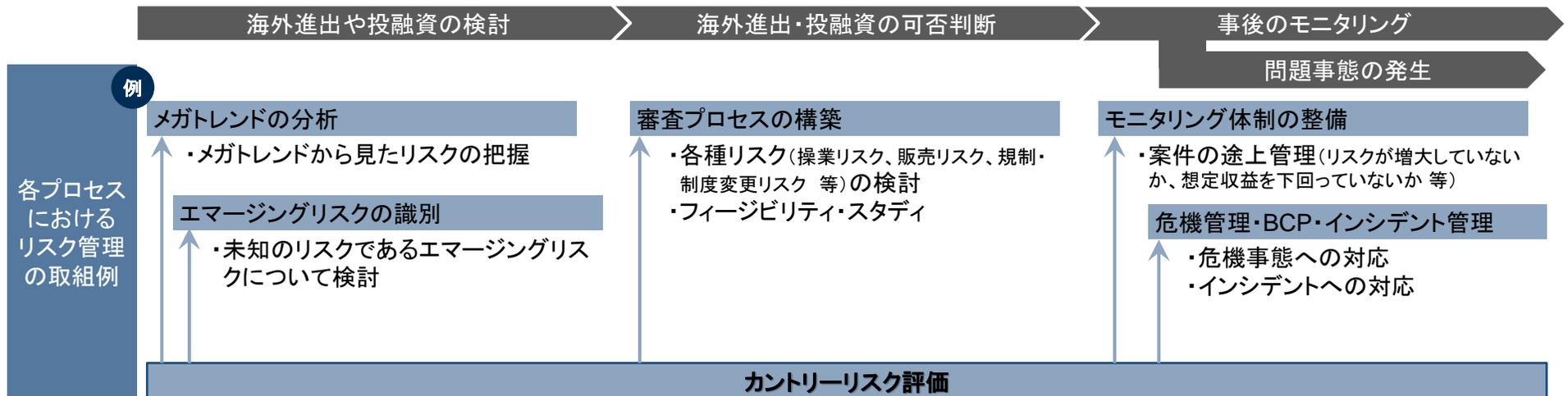
カントリーリスク評価モデルのご案内

1. カントリーリスクの重要性

- カントリーリスクとは、海外に投融資を行う際に、当該投融資の対象が持つリスクとは別に、相手国の政治、社会、経済等の変化に起因して損失を被るリスクのことです。
- 投融資により資金を提供した企業の業務運営には問題がない場合でも、所在国におけるビジネス環境が不安定になることにより、業績の悪化や配当/返済の支払いが滞るなど投融資に悪影響が及びます。
- 企業経営のグローバル化が進む中、事業展開の検討、投融資の判断、取引先の選定などカントリーリスクが影響する場面が多様化しています。カントリーリスクを評価して意思決定に反映する、継続的にモニタリングして適切に管理することが重要になっています。

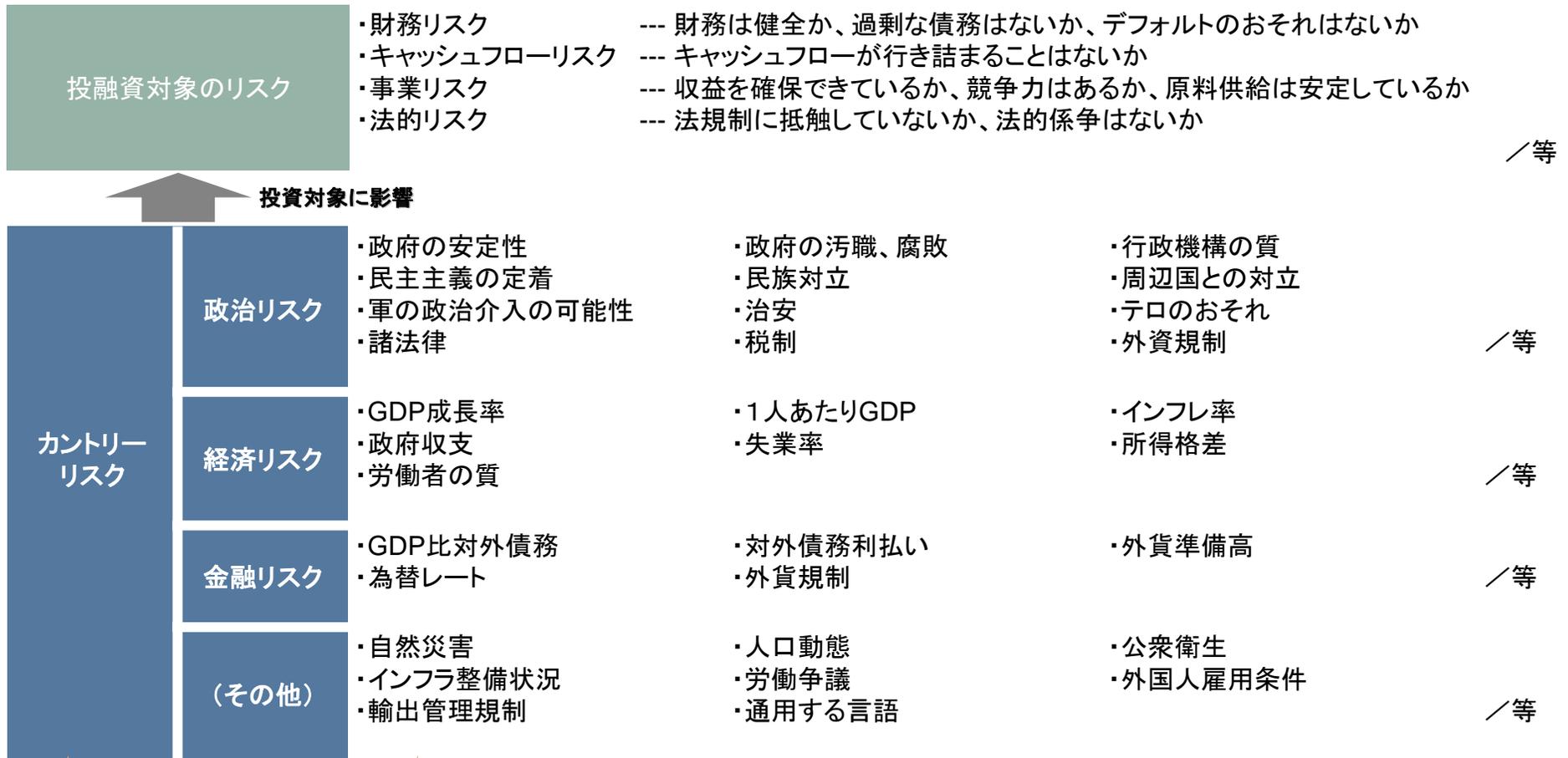


- カントリーリスクの評価のみではリスク管理は完結しませんが、一方で、海外進出や投融資ではあらゆるプロセスでカントリーリスクが関係します。カントリーリスク評価は、他のリスク管理と密接に関連する取組でもあります。



2. カントリーリスクの評価

■ カントリーリスクの要因は多様であり、複数の観点から評価を実施する必要があります。



カントリーリスクは、投資対象のリスクとは別に評価が必要

カントリーリスクの評価の視点は多岐にわたる

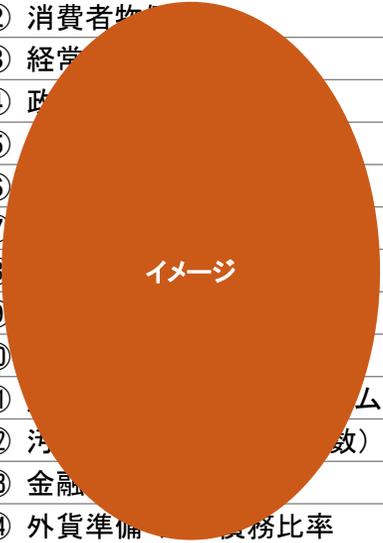
3. MURCカントリーリスク評価モデル ①概要

(MURCは三菱UFJリサーチ&コンサルティングの略称です)

- MURCでは、約100か国を対象に、多様な視点の指標データに基づくカントリーリスクの評価モデルを構築しています。
- カントリーリスクの評価に資する15の指標データを取得し、各国のカントリーリスクのスコアを算出します。

評価の指標

視点	指標	カテゴリー
マクロ経済情勢	① 1人当たりGDP	経済
	② 消費者物価	経済
	③ 経常収支	経済
	④ 財政収支	経済
	⑤ 貿易収支	経済
	⑥ 経常収支比率	経済
	⑦ 経常収支比率	金融
	⑧ 経常収支比率	経済
ビジネス環境	⑨ 労働力人口	産業
	⑩ 労働生産性	産業
	⑪ 労働生産性(調整)	政治
	⑫ 労働生産性(調整)	政治
資本流出入動向	⑬ 金融収支	金融
	⑭ 外貨準備増減率	金融
	⑮ 対外債務残高	金融



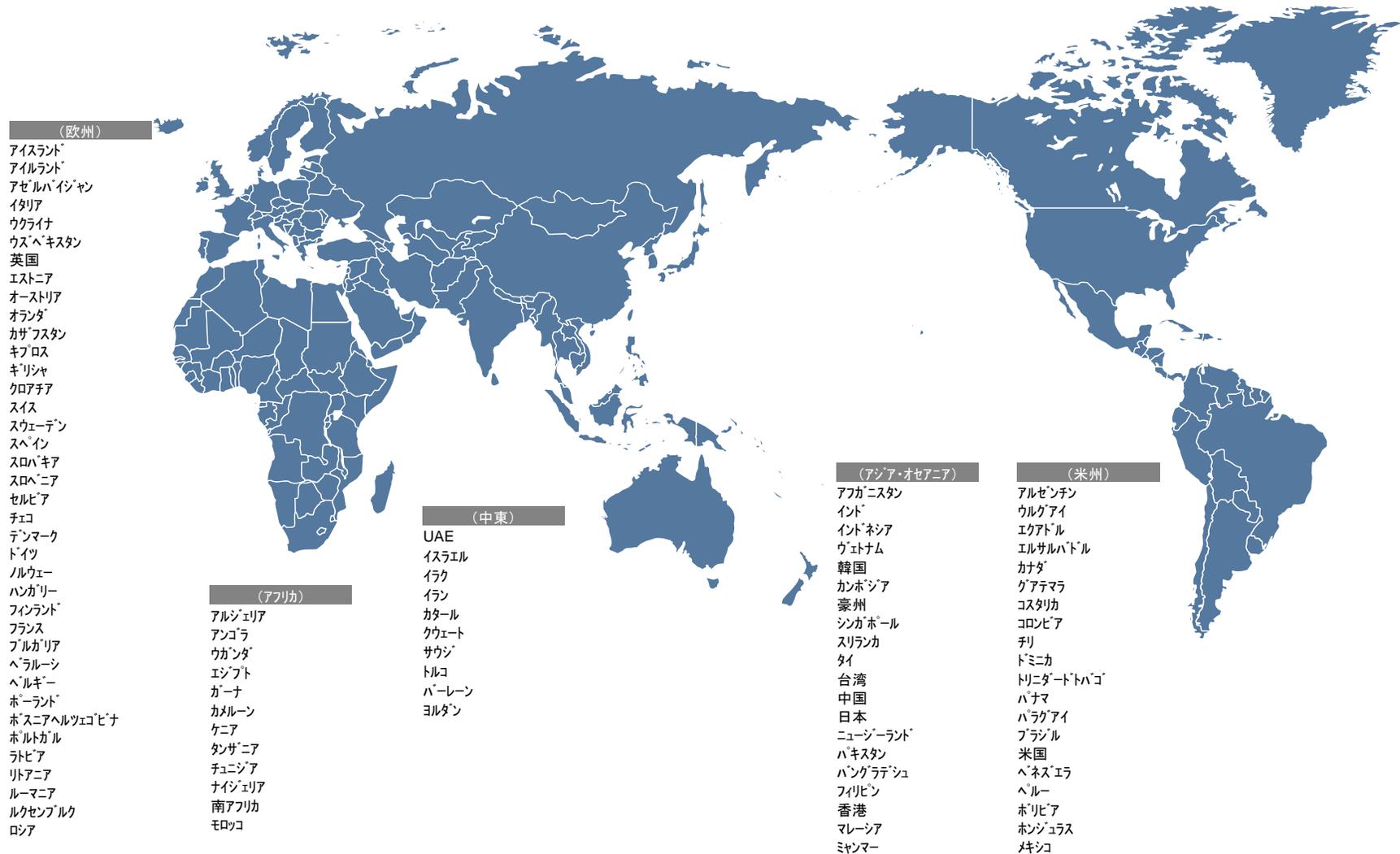
カントリーリスクを
スコアリング評価

本評価モデルにおける
指標選定の考え方

- ・[妥当性] --- 一般的にカントリーリスクの評価に含めることが妥当と考えられている指標を選定
- ・[客観性] --- 評価の客観性を確保するため、公的機関等によって公表されている指標を選定
- ・[比較可能性] --- 評価対象国間で算出したスコアを比較するため、より多くの国について取得できる指標を選定

(続き) 評価の対象国(例)

※必要に応じて、評価対象国の追加の検討も可能です



3. MURCカントリーリスク評価モデル ②特徴

- MURCカントリーリスク評価モデルには、以下の特徴があります。

特徴

定量評価

- 評価対象国の評点を算出し、定量的に評価します。

比較可能性

- 複数の国を共通の尺度で評価します。評価結果の比較が可能です。
- 新規投資を検討する場合、既存の投資国と比較することで、リスクの水準を把握できます。

多面的な評価

- 複数の指標を評価に織り込んでいます。特定の視点に偏らず、多面的に評価しています。
- また、評価指標の内訳を確認することが可能です。特定の視点を重視した評価が必要な場合、個別の指標に着目することが可能です。

高い透明性

- 評価の内訳をすべて確認できます。評価の透明性が確保されています。

客観性の確保

- 公表されている外部の指標に基づく評価であり、客観性が担保されています。
- 属人的な判断は含まれていません。

アウトプットイメージ

【評価指標】
①1人当たりGDP ... ⑮対外債務残高

外部指標に基づく客観性の確保

	総合評価	マクロ経済情勢			ビジネス環境			資本流出入動向		
		①	...	⑧	⑨	...	⑫	⑬	...	⑮
ルクセンブルク	62.5	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
スウェーデン	61.5	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
オランダ	61.4	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
ドイツ	61.2	XX			XX		XX	XX	XX	XX
アイスランド	61.0							XX	XX	XX
ノルウェー	60							XX	XX	XX
クウェート	5							XX	XX	XX
ポルトガル	58							XX	XX	XX
ベルギー	57.9							XX	XX	XX
フランス	57.1	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
イスラエル	56.5	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
スロベニア	55.8	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
.										
.										
.										
パラグアイ	41.3	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
ミャンマー	40.5	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
ウガンダ	40.0	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
ナイジェリア	39.3	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX	XX
.										
.										
.										

定量評価・相対評価

イメージ

内訳を確認できる透明性の高い評価

複数指標による多面的な評価

4. MURCカントリーリスク評価モデルの貴社への導入

- MURCカントリーリスク評価モデルの評価結果をご提供します。

基本仕様

- カントリーリスクのスコアリング評価結果をご提供します。
 - ・総合評価結果に加えて、個別指標の評価結果もご提供する対象に含まれます。

対象国

- 基本仕様では約100か国を対象としています。
- 貴社ニーズに応じて、評価対象とする国を追加することも可能です。
(評価には経済統計データ等が取得できる必要があるため、必ずしも全ての国を追加できるわけではありません。)

定性情報の追加

- 基本仕様では、定量的な指標に基づく評価のみのご提供を想定しています。
- 個別の国についての定性的な調査等が必要な場合は、ご相談ください。

お問い合わせ

- コンサルティングのご依頼、ご相談の際は、以下のボタンをクリックください
- お問い合わせページに移動しますので、必要事項を記入ください

お問い合わせ

QRコードはこちら ▶



URLはこちら ▶ <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deaae4cdc248144>

ご利用に際して

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません
- また、本資料は、作成者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい

本資料に関する問い合わせ先：

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

コンサルティング事業本部 コンサルティング業務企画部 下記HPよりお問い合わせください

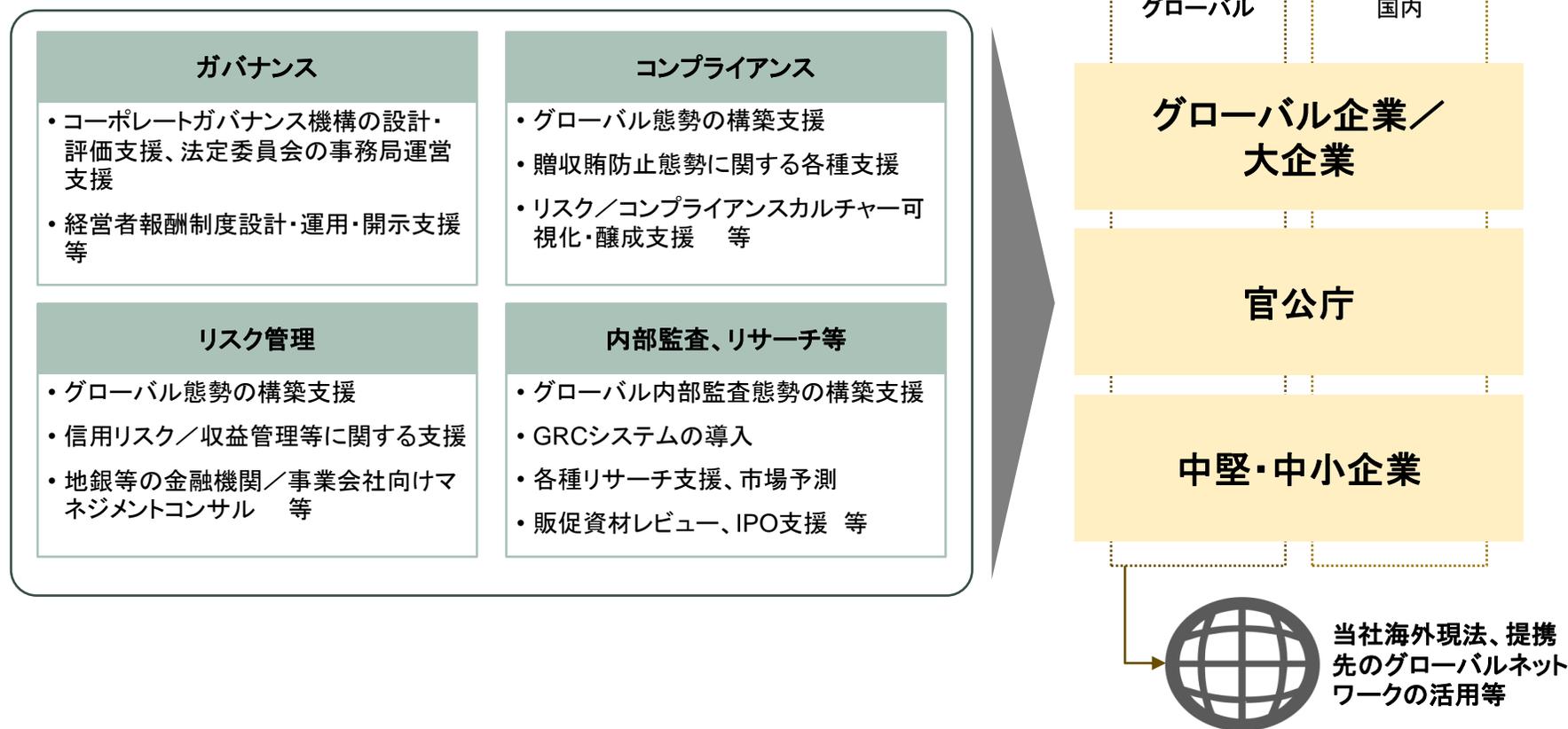
<https://www.murc.jp/inquiry/>

Appendix I. 当社概要

GRCコンサルティング部のご紹介

- GRCコンサルティング部は、GRC (Governance, Risk, Compliance)の各領域について、日本に本社を持ちグローバルにビジネスを展開するクライアントに対して、グループ・グローバル経営に関するマネジメントコンサルティングサービスを提供しています。

GRCコンサルティング部



会社紹介

三菱UFJリサーチ&コンサルティングは、三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)のシンクタンク・コンサルティングファームです。東京・名古屋・大阪を拠点に、国や地方自治体の政策に関する調査研究・提言、民間企業向けの各種コンサルティング、経営情報サービスの提供、企業人材の育成支援、マクロ経済に関する調査研究・提言など、幅広い事業を展開しています。

会社概要

会社名	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 Mitsubishi UFJ Research and Consulting Co., Ltd.
本社所在地	〒105-8501 東京都港区虎ノ門五丁目11番2号 オランダヒルズ森タワー TEL:03-6733-1000(代表)  https://www.murc.jp
資本金	20億6千万円
従業員数	約1,225名(2022年4月1日現在) (三菱UFJ銀行からの兼務出向者を含む)
代表取締役社長	池田 雅一
理事長	竹森 俊平
主要株主	三菱UFJ銀行、三菱UFJキャピタル、三菱UFJファクター
子会社	PT. MU Research and Consulting Indonesia MU Research and Consulting (Thailand) Co., Ltd. Digital Governance Academy Asia-Pacific株式会社
駐在員事務所	ホーチミン駐在員事務所 The Representative Office of Mitsubishi UFJ Research and Consulting Co., Ltd. in Ho Chi Minh City

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

コンサルティング事業本部

戦略コンサルティングビジネスユニット

経営コンサルティングビジネスユニット

組織人事ビジネスユニット

サステナビリティビジネスユニット

デジタルイノベーションビジネスユニット

国際業務推進本部

ココロミラボ

営業本部

ホーチミン駐在員事務所

政策研究事業本部

東京本部

名古屋本部

大阪本部

会員・人材開発事業本部

調査・開発本部

企画管理部門

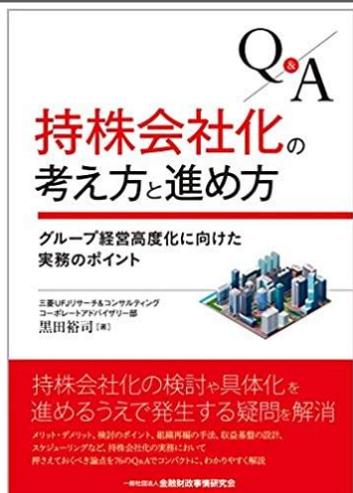
総合リスク管理部

プロジェクト品質管理部

内部監査部

シンクタンク・コンサルティングファームとしての知見発信

当社所属のコンサルタントによる最近の出版物(抜粋)



当社コンサルタントが出演したテレビ番組(2021年冬)

BSテレビ東京 特別番組
「日本はこうなる!?～2022年を生き抜くビジネス戦略～」



出所及び動画URL: <https://www.bs-tvtokyo.co.jp/nihonkounaru/>

さまざまな業種・業態の企業のお客様のために、
経営課題の解決や経営戦略の立案に
役立つレポートを掲載しています

コンサルティング・
レポートはこちら

URL https://www.murc.jp/report/rc/report/consulting_report/



海外のコンサルティングサービスネットワーク

- 当社はかねてよりアジアを重点市場としてとらえ、ASEANの3か所に拠点をもって、コンサルティングサービスを提供
- 2020年に国際会計事務所グループであるSCS-Invictus Holdings Pte. Ltd.とアライアンスを締結し、幅広い領域で、お客様のニーズに対して現地でのサポートにも対応できるような体制を用意

